常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 営業部専用1,210 編集部1,269

駅ヨリ三分 産婦人科 齋藤医院 平市南町 電九〇二 入室完備

# 一試験地獄を防ぐために 市立高校の設置を望む
## 平市の連合PTA会で陳情

平市内の中学校PTA会及び連合PTA会長会では高校進学希望者の増加にともない年々試験地獄の様相を呈してきたので、実行委を設けて解決策を協議していたが、この解決のためには平市に市立の高等学校を新たに設立して受入れる以外にないとの結論に達し、このほど平市連合PTA会長阿部伝六氏始め各中学校PTA会長連合で平市当局と市教育委員会に次のような陳情書を提出その実現運動を強く推進することになつた。

**陳情概要** 平市に於ては他市町村から市内高校への進学者が年を逐つて激増し、いわゆる狭き門への悩みは深刻なものがある。このため市内中学校出身者は必要以上に受験苦を味い、父兄の不安も日毎に増している。このような事情から市内の中学は高校進学対策として特別教育を余儀なくされ、正常な中学教育の運営に支障をきたしている。この現状を放任すれば子供たちの正しい成長を犯すような試験地獄の出現も予想されるので、これを阻止すると共に受験勉強から生ずる弊害を除去するために市立高校の設置を要望する。

## 12月22日除幕式 坂本翁の胸像建る

石城郡の生んだ実業家、又クリスチャンである坂本儀助翁の胸像を建立しようと山崎与一郎、大河内一郎氏などが発起人となつて工費五十万円をかけ平市八幡小路彫刻家本多朝忠氏に製作を依頼していた等身大の胸像が近く完成することになり、十二月二十二日坂本翁の命日に除幕式を挙行する予定である。胸像は内郷市小島保育園に建設することになつている

坂本翁は内郷市小島に生れ明治十九年同志社学園(現大学)に学び新島じよう先生の薫陶を受け帰郷、実業界に身を投じ、明治四十年機業視察のため渡米して一たん帰国したが、明治四十二年永住を決意して再び渡米、昭和三十年十二月二十二日加州ロスアンゼルスで永眠した、また翁はクリスチャン教会学校建立を助け、福島県人会長に推薦され、公共事業に尽した、大東亜戦争後祖国荒廃にその復興は精神の新生による他ないと父親の地(内郷市小島字作田)四百八十坪を公共に寄付、在米同邦に義損を求めて現在の小島保育を設立したものである。

## サンマ あす12日解禁

待望の大型サンマ漁はいよいよあす十二日解禁になる。磐城七浜では北洋から帰つてきた、独航船や底引漁業がサンマ出漁の手入に大童わだつたがさきの九日の出漁につづいてきのう十日全漁船が出航一せいに母港の八戸、宮古基地に出港した。一足さきに解禁となつた北海道のサンマ船はことしはだいたし順調な水揚げぶりだと伝えられているから本県沖にサンマの群が押しよせるころには各浜は大漁のぼりで埋める船で一杯になると予想されている。

ことしの出漁船は昨年と同じ約二百五十隻、うち九割までが三十トン以上、五十トン以上の承認船が百五十隻を含んでいるため、全国でもトツプを争う水揚実績をほこつている。

## 甲板員海に落ち不明

十日午前六時ごろ磐城市中ノ作漁協組から小名浜海上保安部への連絡によると中ノ作吉田紋次郎さん所有サンマ漁船第二盛寳丸(五十トン、鈴木良助さんら乗組員二十六名)が九日午後四時二十分ごろ中ノ作港を出港して宮古へ向う途中、同夜十時ごろまでの間に甲板員久保田勝男さん(三〇)=栃木県宇都宮市=が突然行方不明となつた久保田さんは出港当時酔つていたので誤つて海に落ちたのではないかとみられている。

## 常磐チームが優勝 県下市議野球

県市議会主催第五回県市会親睦野球大会は十日午前十時半から福島市信夫丘球場に県北、県南、会津浜通りの四方部を代表する福島、白河、常磐、内郷の四チームが参加して行われ常磐チームが優勝した。

▽準決勝 内郷5―0福島 常磐15―5白河
▽決勝 常磐6―2内郷

「君恋し」またお目見え!
東京紀文の揚物ぞくぞく入荷、昆布巻広田、たこ等の蒲ぼこ、白つみ入、三角中伊達、白竹輪、なると、さつま揚、はんぺん、錦揚、げそ巻、とり串等、
○さつま揚 一袋 三三円
○君恋し 一本 一三円
○げそ巻 一ケ 一五円
木曜時売佃煮貝ベリ百匁 四五円
越 藤越 小名浜 平市

## 常磐で母子心中 列車に飛込み 背の幼女は助かる

十一日午前二時ごろ常磐市笠井二五飲食店女中村田くみ子さん(三五)は長女ひろみちゃん(六つ)をつれて自殺をはかろうとし同市上町踏切附近で下り二六一貨物列車機関士渡辺政吉さん(湯本発一時五十八分)に飛びこもうとして機関車にはねられ頭部裂傷で即死した。ひろみちゃんは逃げたので助かつたくみ子さんは内郷市白水川平に生れ家が貧しいため二十五年に結婚して常磐市に住みその後夫と別れて一人娘ひろみちゃんを実家の内郷へあづけて市内某飲食店に女中奉公として勤めていたが借金が重なるばかりで生活が増々苦しくなり、同夜連れて来たひろみちゃんと死を決意、やけ酒を飲んで寝ている子供をおぶい雨降る中を出かけたが、列車を来るのを見たひろみちゃんは"母ちゃんあぶない"といつて逃げ出したが、母くみ子さんは頭部をはねられてまもなく死んだ。

## 平めん羊組で映画の夕

平市めん羊組合(組合長光英博明氏)ではめん羊の品種改良などを図るとともに飼育の普及をしようと「映画の夕」を次の日程で開催することになつた。上映々画は「めん羊の飼育管理」「国産用品と鐘紡」「時代劇」である

◇十六日飯野地区(五小)◇十七日夏井地区(夏井公民館)◇十八日草野地区(草野公民館)◇十九日赤井地区(赤井公民館)◇二十日小谷作地区(小谷作公民館)

## 寄生虫検査

平保健所では炭砿、商業地区住民の寄生虫保有状況を調査するため炭砿地区は古河好間炭鉱住宅東区商業地区は平市新川町の二カ所を指定地区に選定、今月下旬と十月中旬の二回にわたつて集卵法による寄生虫の検査を行う。

調査方法は古河好間炭鉱住宅東区四十戸(五百四十人)新川町四百五十戸(九百二十人)の千四百名に対して▽好きな食べ物は何か▽酒はどの位飲むか▽年令別などを書いた調査票を配布して寄生虫保有者を調査するものであるが、モデル地区を選定してのめん密な調査は今回が初めてである。

## 平に日本脳炎発生

平市上山口字反返農国井武さん(三[illegible])の四男正勝ちやん(七つ)=高久小一年生=は七日発病、十一日若松医師の手当を受けた結果、疑似日本脳炎と判り、隔離された。平市では二人目である。

## 平三小と白水小校の運動会

天高く馬肥るの秋…運動会の季節がやつてきたが、平三小は午前七時半、白水小学校は午前八時三十分から行われる。

# 地底で恐怖の25時間
## 古河の事故 阿部さんの救出に成功

昨報、大音響とともに崩れ落ちた落盤で行方不明になつた採炭夫を助け出すため金山一丸となつて必死の救助作業を続けていた古河好間炭鉱では延二百名の救助隊を繰り出し二十五時間振りに恐怖におののく阿部さんを救出した

十日午前九時三十分ころ坑口から千五百尺のところで三十米にわたつて大落盤が起りアツという間に鉄柱がバラバラと機関銃のような音をたててくずれ落ち作業中の採炭夫阿部太郎さん(四三)ら四名は逃げ遅れて下敷となつた、ただちに救助隊が救出に当り同十時角田金徹さん(三八)長南新一郎さん(三さ)の二人を、続いて同十時二十分ごろ南雲久郎さん(三さ)をそれぞれ救い出したが、阿部さんは不方不明となつた。このため延二百人の援助隊を編成して徹夜で救出作業に当つた結果、きよう十一日午前十時三十一分二十五時間振りに阿部さんを発見、無事救出した。

助け出された阿部さんは落盤と同時に災害現場からおくの方に避難奇跡的にもカスリ傷一つおわず助かり脈はくも普通だが、ショツクと恐怖で全身疲労、正午過ぎ小雨降る坑口につめかけた家族や同僚達の歓声のなかを黒い目かくしをされてタンカで担ぎ出された(写真は救出作業と円内は阿部さん)

新築落成
御挨拶
平駅前住吉屋ではこのたび皆様方のお陰をもちまして旅館を開業することになりました 何卒旧に倍し御引立の程を御願い申上げます
店主 酒井清一
平駅前 旅館 住吉屋 電一四九

特別講習会
一、日時 九月十八日 第三水曜日 午前九時―午後五時
一、場所 平市田町 美容学校講堂
一、会費 二、〇〇〇円
一、講師 メイ・ウシヤマ 先生
主催 平美容師会
後援 平高等理容美容学院 平美容研究会

## 公売公告

一、物件の表示 磐城市字辰巳町二十九番地 土地(宅地)五拾六坪六合五勺
二、入札の期日及場所 昭和三十二年九月十六日午後一時 入札即時開札 磐城市役所
三、入札保証金 入札見積価格の十分の一以上
四、現場の検分及入札心得等の詳細は市役所総務課で説明を受けられたい

右公告いたします
昭和三十二年九月四日
磐城市

秋
市内に最優秀を誇る国産最高級ナショナルHIHIシステームを設備致しました 秋の夜長を素晴しい音楽に耳をかたむけながら楽しい御食事のひとゝきをレストランパールでお過し下さい
PEARL
レストラン パール
平市三田小路 電1388

# 就職に深い理解を　身体障害者　平地区に六百余名

十日から全国一せいに「身体障害者職業更生週間」が行われている。平職安、石城福祉事務所の調べだと管内の障害者はザット六百六十名いる神武景気も盛りをすぎ金融引締めのあおりでそろそろ不景気風が吹きはじめ、セチ辛くなつてきた。それだけに体の不自由な人の就職はオフリミツトされそうだ。このため平職安ではさる八月下旬から一週間にわたつて再相談を行い、少なくとも週間中に一割程度の障害者就職に本腰を入れているが、一部の理解者を除いては彼等はまだ敬遠されている。そこで職安、福祉事務所の窓口から見た障害者の実態を調べてみる。

## 働きぶりは好評　職につくまでが一苦労

平職安の調べによると九月一日現在までの就職させた障害者は百四十三名、このうち女子十二名が含まれている。就職を希望しているのは男五十八名、女四名で下肢の機能障害、でざ関節機能障害が多く難聴失明、下肢切断などとなつている。この人達を一人でも多く就職させたいと同所では各福祉事務所と協同障害者台帳をつくり雇傭者をさがしているが、一部の理解者を除いては一人前の仕事はできないだという先入観から進んで引受けようとする人は少ない。そこで同所では多くの資料と過去の実績を基礎に残存能力を適所に発揮できれば普通人以上の働きができることを発見、このほど管内主要事業場について世論調査を行つたところまず仕事の能率は普通人より良いという返事が三四%、同等というのが四一%、悪いというのが二五%、出勤率も良いが五六%、また団体生活で一番必要の同僚の協和性については良いというのが九〇%を占めており、この数字から見ても適職を得て能力を集中させれば普通人と比べ負けない成績を上げることが出来ることが判つた。

失業者は平職安だけでも約八千人、潜在失業者を入れると全国の三大失業地に数えられているだけに三万人ともいわれる。こんなに失業者がいるのになにも無理してまで障害者を使わなくてもよいという気持から二十三年の廿一回更生週間当時には無理解者が多かつたが、職安係員はじめ関係者らのたゆまぬ努力と、身障者の真面目さが買われて最近は進んで暖かい愛の手をさしのべる人も現われたことはくずれ勝ちな障害者に一筋の光明を与えている。

その一例として平市ニュースタイル編物学院では大島院長や三百名の卒業生、有志たちが障害者の自活をはかるため常磐更進会をつくり今月中には工業用ミシン五十台を購入して編物、手芸修理の指導に当る計画で十日から操業を開始したが、目的は不自由者、生活困窮者を対象としたものですでに右耳の悪い平市鈴木登志子さん(一九)小児マヒ同阿部諦須さん(一八)炭砿で右足を切断した内郷市白岩賢さん(三五)耳の悪い四倉町猪狩妙子さん(三)を採用した。このほか九月には右足の悪い平市石川滑子さん(三)が福和食品店に、胸部整形で体幹機能障害になつた同木田多門さん(三五)がリツカーミシン平支店の契約係、足の悪い勿来市小川みどりさん(三)が東京へそれぞれ就職した。また小川中を今年卒業した長谷川忠君(一七)は在学中から通信、簿記、珠算塾に通つていたがこのほど福島公共職業補導所に入所二級経理士の資格をとるために猛勉強に取組んでいる。

### 更生した例も多い

一方職安と協同して就職の心配や生活の面倒を見ている石城福祉事務所の調べによると身体障害手帳の交付を受けている人は八月一日現在で川前二四、小川七三、四倉一七六、三和三四、田人四三、遠野九四、好間二一七と合計六百三十名、就職と失業が半々の割合となつている、就職した人は勿来市呉羽化学で羅耕事務している両耳が不自由の池田習章さん(三)また小川町の耳の悪い鈴木マスヨさん(三七)は果物行商、四倉町の箱崎才助さん(三)は右足を付根から切断したが立派に雑貨商を営んでおり右足のない好間村の川島一郎さんはお菓子屋さん、勿来市の桐淙浅之助さん(五〇)は郵便配達、同市の佐藤格之助さん(四七)も左足切断で電工、遠野町の陣内正さん(五四)も右手はないがラジオの組立修理四倉町の瀬谷真二郎さん(三〇)は右腕なしでトラツクの助手をするなどあらゆる職場進出、身が不自由でも適職があれば立派に普通人以上の仕事が出来る事を証明している

## 湯本芸妓学級開校

芸者の教養を高めて来市する知名人に同市の認識を深めようというねらいから県下初の試みである常磐市湯本温泉の芸妓学級が誕生、九日開講式を湯本公民館で開いた。この日芸者約四十名が出席、比佐旅館組合長のあいさつ、市長代理平子総務課長、根本教育長の祝辞深沢婦人会長などの激励のことば芸者代表の松乃屋関口光江さんのあいさつなどがあつて式を閉じ、午前十一時から講師の県教育石城出張所主事吉田徳治氏からフオークダンスの講習を受けた。九月中の授業日程と課目は次の通り（カツコ内は講師名）

▼十二日午後一時ゴルフ（前田懸）▼十六日美容講座（九頭見麗子）午後一時生花（北郷コウ）▼十九日午前十一時映画観賞（島崎忠好）午後一時手品（鈴木康平）▼二十日午前十一時民謡踊り（吉田徳治）午後一時生花（北郷コウ）▼二十六日午前十一時礼儀作法（北郷コウ）午後一時ゴルフ（前田懸）▼三十日午前十一時美容講座（九頭見麗子）午後一時生花（未定）

## 七浜の加工労務者　今年も手不足は必至

石城七浜の各漁港では十月初めから海産物の加工期に入るが、ことしは炭砿や大工場などに季節労務者を吸収され近年にない人手不足に見舞われるものと予想、六日は中ノ作漁業会事務所に平職安の鈴木職業課長らを招き管内の加工業者たちが集つて海産物加工季節労務者受入打合せ会を開いて対策を話合つた。

例年江名、小名浜、中ノ作など石城七浜の業者は十月初めから海産物加工シーズンに入りネコの手も借りたいほど忙しくなるので、三月末ころまで季節労務者の応援を得て海産物を処理していたが、昨年ころから季節労務者が炭砿や大工場など大量吸収されるため希望者がグンとへり、昨年などは二百三十名の求人に対して集つたのは百二十名という有様だつた。このため今年は早目に労務者のかくとくに乗り出したわけだが、常磐炭砿をはじめ各鉱山が既に県内の求人に奔走しており、また日立製作所などの大工場が大量の求人申込みを各職安所に流しているので、相当の求人難とみられている上、従来海産物の加工に従事していた労務者も比較的待ぐうは安定している。また手先のキレイな仕事で済む大工場にくらがえするため海産物加工への労務者かくとくは相当困難なものとみられる。

割烹 湖畔

ラジオ 早東

## 送炭大幅に減る

東京石炭協会で調べた八月の常磐炭貨車輸送実績は計画の三十四万六千六百トンに対して二十九万九百九十トンと大きく下廻りことしに入つて最悪の成績を示している。これは採炭夫の就業率低下（旧盆前後は特に悪かつた）と旧冬来石炭需要の増加によつてこれまで増産面だけに重点がおかれ切羽、坑道などの整備が投げやりにされていたので需要期を前に各会社がこれらの充実に力を入れたためとみられている。

計画量を割つた八月の輸送実績は出炭減によるものであり、事実山元貯炭はほとんど零に近く限界量に達しており、今後の飛躍的増産に望みがかけられている。九月の輸送計画は国鉄、一般あわせて三十四万トンである。

## 三巡査を表彰

平署は八日夜四倉町狐塚で交通取締中自動車窃盗犯人を逮捕した船山文夫、本間重夫、武藤七郎の三巡査を十日表彰した。

## 校舎はできたが　寄附集らず開校できぬ

行悩む平盲ろう校

総工費三千万円を投じて平市草野地内建築中の県立平盲ろう学校の第一工事は去る八月で完成したが、第二期工事の三十二年度分が県で予算化されず、また一方設備費をねん出するため八月から樋口校長ら職員、PTA、同窓会などが二百八十万円の寄附金募集に当つているもののこれも四十五万円程度で目標額の達成は難かしく、県立の義務教育機関である盲ろう学校の計画と関係者の苦労が市民の話題となつている。

同校は浜通り七市三郡を学区として現在盲生五十一名、ろう生百十七名が在学しているが、校舎が老朽化、また生徒も増加の傾向にある。さらに鉄道踏切に面していることから環境的にも移転すべきであると、再三にわたり県に陳情した結果、三千万円で四カ年計画により校舎を新築することになつた。そして去る五月末第一期工事として十四教室一棟が完成した。

しかしこの校舎に対して職業教育の実施と寄宿舎などの設備が必要であることから県に予算編成の陳情を行つたものの施設費二百八十万円は地元負担となり、樋口校長らが夏休みを返上して寄附集めを行つた。

### 今晩のラジオ

◎NHK（第一）
六・〇〇 子供ニュース
六・三〇 一丁目一番地
六・四五 今日の横顔
七・一五 録音ニュース
七・三〇 お笑い職業案内
八・〇〇 落　語
九・〇五 ニュース解説
九・一五 浪　曲
九・三〇 NHK希望音楽会
一〇・一五 時の動き
一〇・三五 虹の劇場

◎ラジオ福島
六・〇五 トニーの童話
六・一五 赤胴鈴之助
六・三五 ガイドタイム
六・四〇 人気歌手ヒツトパレード
七・一五 人情夜話
七・三〇 お楽しみ演芸十八番
八・〇〇 素人ものまねコンクール
八・三〇 浪　曲
八・五〇 キツコー満アワー
九・〇〇 明良アベツク歌合戦
九・三〇 歌のトリスバー
一〇・〇五 名作アルバム
一〇・三五 江戸三国志
一一・〇五 時事解説

### 今晩の映画

▼平文化ニュース　十一日迄
ニュース　マンガ
原始林の裸族
▼世界館　十七日迄　電三六
七・三三 赤胴鈴之助（鬼面党退治）
八・二九 女狐屋敷
▼東映劇場　十七日迄　電八六
七・一〇 坊ちゃん大学
▼民劇　十七日迄　電一三三
六・三〇 ますら派出夫会
八・二七 最後の脱走
八・三五 ふり袖太鼓
▼ひかり座　十六日迄　電一三八
六・一五 仮面の追撃
八・一五 ノートルダムのせむし男
▼聚楽館　十六日迄　電四七〇
六・三五 七人の無頼漢
八・一〇 雨を降らす男
▼平館　十七日迄　電四六八
六・三〇 狂恋女師匠
八・一五 淑女夜河を渡る

### ナイトシヨウ

▼世界館　十一日まで
一〇・三〇 新入社員
▼東映劇場　十三日まで
一〇・一〇 やくざ大名

今や世界注目の
すわらじ劇團公演
☆日時　九月二十七日（金）ヒル一時　ヨル六時
☆会場　平市公会堂
入場料　前売券一二〇円
主催　磐城女子高等学校同窓会
後援　磐城女子高等学校　平市教育委員会事務局

きそばと寿司　宴会場の酒喜庵　デンワ一七一

八幡様の御祝の
刀と手画は
オモチヤの安い
平駅前　いづみや

☆平文化ニュース☆
12日➡18日
問題のベストセラー小説　夏川静江　かほる母娘を得て完璧の映画化
☆娘は娘　母は母☆
司会 宮田輝　唄曽根四郎野村雪子
歌の花束
天然色マンガ　各社ニュース
大人 30円　学生 25円　小人 20円
平文化ニュース

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
福島県知事公認取引所
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際　色川材木店内　電三六一番

観光　美しいガイドが案内するロマンスカーで
いわき
絵の旅詩の旅、夢の旅　名所めぐり
9月15日➡11月24日
（毎日曜。祭日運行）
☆お１人様でも…お家族連れでも団体旅行でも…どうぞお気軽にご参加下さい（乗車券は前売いたします）
☆40名様以上の団体には平日でも運行いたします
☆申込みは常磐観光社・常磐交通各営業所・日本交通公社
会費　大人…270円　小人…200円
但しバス代のみ昼食はご持参のこと雨天の場合は中止致します
☆平駅前（九時三十分発）沼の内弁天（見学二十分）―豊間灯台（見学二十分昼食）―江名―中の作―小名浜港（見学三十分）―勿来関跡―植田―湯本―白水阿弥陀堂（見学十五分）―内郷―平（十時着）
常磐観光社
常磐交通自動車株式会社電2200―2

☆ナイトシヨウ☆
12日―14日
虹のような夢を抱いて焼酎をあおる裏町の人々！
たそがれ酒場
小杉勇　多々良純
野添ひとみ　津島恵子
上映 10時 20分 ¥40
世界舘

お祝に
手拭　風呂敷
名入　おぼろタオル
祝　志
平　五
馬目染工場
TEL・558